

教育センターみらい構想(計画及び要検討事項)

★はその事業の主担当 ※は要検討事項

事業名		R1	R2	R3	R4
全体	組織	課長(センター長) ★主席指導主事 指導主事1名 指導員3名		課長 ★主席指導主事(センター長) 指導主事2名(1名増員) 指導員4名(1名増員 ※みらい塾長) ※R3から実施可能な新事業を開始する	
	情宣	★主席指導主事 子育て支援にかかわり、ステップアップ教室について広報やいづに掲載した	年度当初(4月)に、ステップアップ教室、ALTの配置について広報やいづに掲載したい 小学校の英語授業本格実施に合わせてALTの活躍を新聞等で報道したい	広報やいづで教育センター事業について広報したい	みらい塾の開講式 みらい講座 みらいホール などの報道
	施設・設備の整備	★主席指導主事 庁舎内の利用可能な部屋、設備について下見をし、センター設備について構想する	整備計画を立てる	可能な箇所から利用を開始	本格使用の開始
若手講師 授業力向上 研修	授業訪問	★主席指導主事 スタッフ全員で分担 訪問回数は6～7回	訪問回数は6～7回	★主席+指導主事①②	
	一斉研修	★主席指導主事 協力(鳥居教諭)	★主席+指導主事①	★主席+指導主事①②	
初任者研修 (法定研修)		学校教育課主催の研修会に参加		★主席+指導主事①②	
		※法定研修を実施することについて検討や引き継ぎが必要			

魅力ある教師の育成

2年目教員 パワーアップ 研修	授業訪問	★主席指導主事 スタッフ全員で分担 訪問回数は2, 3回	訪問回数は2回	★主席+指導主事①②	
	法定研修		学校教育課主催の研修会に参加	★主席+指導主事①②	
※法定研修を実施することについて検討や引き継ぎが必要					
3年目教員 レベルアップ 研修	授業訪問	★主席指導主事 スタッフ全員で分担 訪問回数は2回	訪問回数は1回	★主席+指導主事①②	
	法定研修		研修会の準備を進める	★主席+指導主事①②	
※法定研修を実施することについて検討や引き継ぎが必要					
教職員自主 研修事業	みらい講座	★主席指導主事	他市の施設等の視察 大学との連携の模索 その他 開催内容について検討	実施準備 講師依頼 市内小中学校への情宣 (実施可能な講座があれば開催)	★指導主事①②
	みらいホール		書籍(教育雑誌)の購入計画を立て、購入を進める 配置箇所が決定し次第、環境整備を進める		★指導主事②
みらいの先生育成事業 (みらい塾)			他市の教師塾等の視察 開催内容の概要を立案する	指導員を増員し、塾長を置きたい 具体的に開催内容をつくる 広報やいづ等への掲載、臨時 講師や大学への情宣を行う	★指導員(塾長)+指導主事①
※みらい講座、みらいホールの開放、みらい塾等は夜間や休日の勤務が考えられる。					

ラーニングサポート	ステップアップ教室		★指導主事① と指導員3人で分担 (8校で開催)	(9校で開催)	★指導主事① と指導主事②指導員3人で分担 (可能であれば全13校で開催)	全13校で開催
	サマーステップアップ教室		★主席指導主事 (全小学校・5中学校で開催)	高校生ボランティアについて検討 (全小学校と6中学校で開催)	★指導主事① と指導主事②で分担 (全小中学校を対象に開催)	
	授業支援事業	希望訪問 研修	★主席指導主事	★主席+指導主事①	★主席+指導主事①②	
		授業・学習 支援	★主席指導主事		★指導主事①	
	外国語指導 支援事業	ALT派遣 小学校 外国語指導 研修会 ブラッシュアップ 研修	★指導主事① ※ALTの配置を今後どのようにしていくか 小学校全授業への配置継続、中学校授業への配置増加(小学校に比べて配置が少ない)、市で直接雇用するALTの増員			
	ICT教育推進事業		★主席指導主事		★指導主事②	
			※校務支援システム、セキュリティポリシー等の学校教育課と教育総務課で連携している内容等があり、学校教育課とどのように分担、連携していくか検討が必要			

居心地のよい環境づくり	適応指導教室事業		課内で(他課と)検討が必要				
			※学校教育課の生徒指導関係事業や就学支援事業との関わりが濃いため、まずは学校教育課と連携し、大井川チャレンジの運営を行っていくことが妥当と考える。				
	特別支援教育推進事業 (通級指導教室事業)		課内で(他課と)検討が必要				
			※学校教育課の生徒指導関係事業や就学支援事業、こども未来部との関わりが濃いため、事業の分担・調整が必要。また、幼児学びの教室などの開設については検討が必要。				
	外国人 児童生徒 支援事業	初期日本語 指導教室 (MIRAI日本語 教室)	支援員の派遣	プレスクール	相談活動	主席が業務内容や方法を把握 していく	★指導主事②、小澤C